

<工事現場における 3Dスキャナー計測技術の活用体験>

1. スキャナー計測技術の特長の説明

『離れた位置から』『短時間・非接触で』『大量の』
「3次元位置情報・色情報」を取得する計測技術。

3Dスキャナー計測は、点の計測→面的な計測

2. 3Dスキャナーの計測技術の活用効果の説明

現場作業の大幅な削減・人が立ち入る事のできない場所のデータ取得・複雑な形状が計測可能
取得データを任意点及び任意の角度から確認可能・任意の位置から図面作成が可能

3. 体験内容

3Dスキャナーを、現在地にセットし、実際にスキャニングを行う。取得した、点群データをパソコンへデータを移行し、3Dモデルを操作する。

